4 plus

第11回 二十五絃箏作品演奏会



Program　―全伊福部昭作曲―

舞踊音楽：《プロメテの火より》第3景

火の歓喜　二十五絃箏四重奏版編曲 佐藤亜美

二十五絃箏甲乙奏合　**交響譚詩**

シンフォニア・タプカーラ　二十五絃箏四重奏版編曲 佐藤亜美

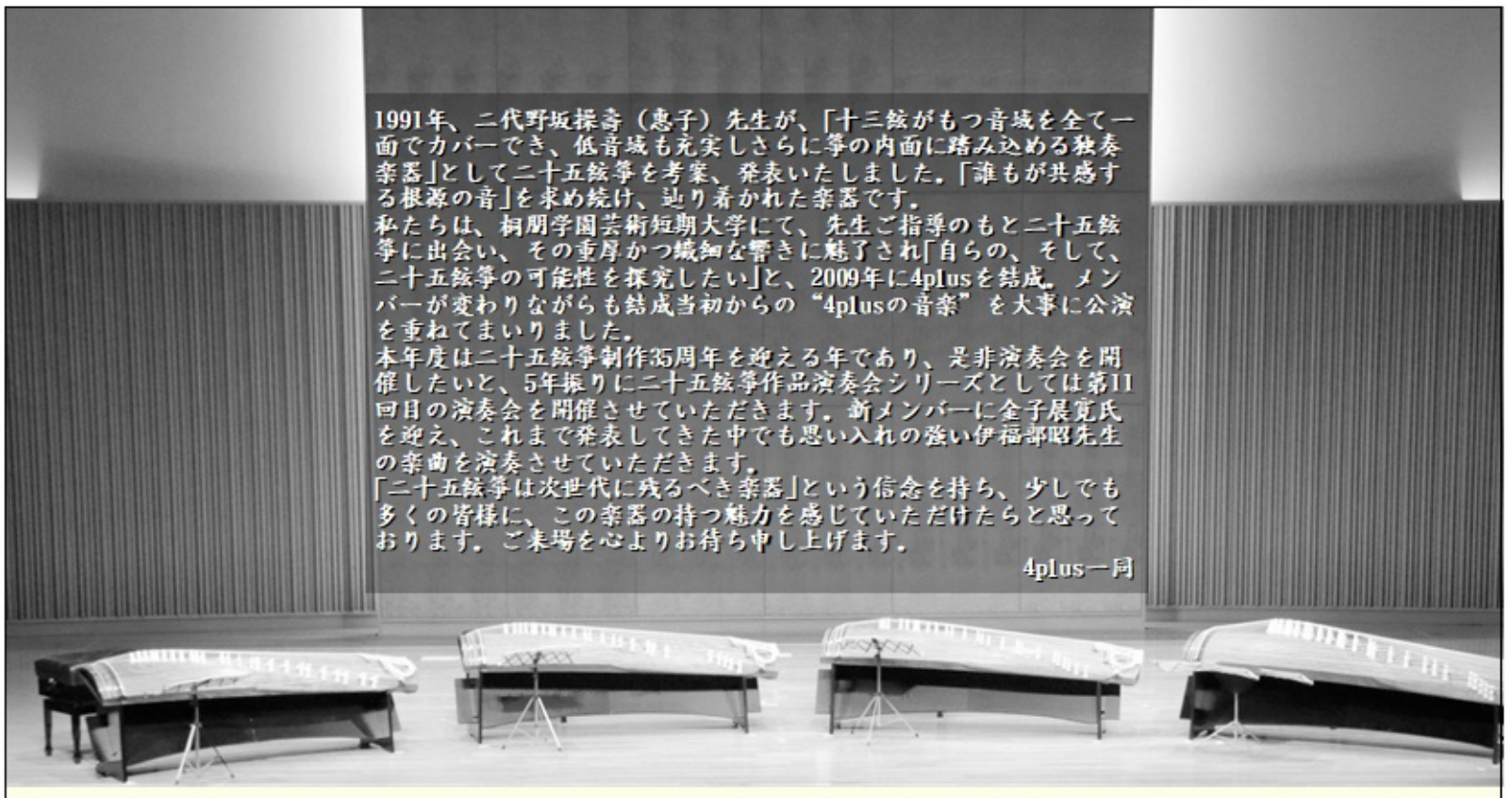
2027年1月11日(月・祝)　14：00 開演（13:30開場）

Hakuju Hall　代々木公園駅（千代田線）出口1より徒歩5分
代々木八幡駅（小田急線）南口より 徒歩5分

チケット料金　全席自由 一般前売4,000円/学生前売3,000円（当日 各500円増）
お問い合わせ　03-5314-9242　koto_4plus@yahoo.co.jp

チケット申込

後援　桐朋学園芸術短期大学　桐朋学園芸術短期大学同窓会芸術専攻「桐の音」　東京藝術大学音楽学部同声会　（有）邦楽ジャーナル



1991年、二代野坂操壽（恵子）先生が、「十三絃がもつ音域を全て一面でカバーでき、低音域も充実しさらに箏の内面に踏み込める独奏楽器」として二十五絃箏を考案、発表いたしました。「誰もが共感する根源の音」を求め続け、辿り着かれた楽器です。
私たちは、桐朋学園芸術短期大学にて、先生ご指導のもと二十五絃箏に出会い、その重厚かつ繊細な響きに魅了され「自らの、そして、二十五絃箏の可能性を探究したい」と、2009年に4plusを結成。メンバーが変わりながらも結成当初からの“4plusの音楽”を大事に公演を重ねてまいりました。
本年度は二十五絃箏制作35周年を迎える年であり、是非演奏会を開催したいと、5年振りに二十五絃箏作品演奏会シリーズとしては第11回目の演奏会を開催させていただきます。新メンバーに金子晨寛氏を迎え、これまで発表してきた中でも思い入れの強い伊福部昭先生の楽曲を演奏させていただきます。
「二十五絃箏は次世代に残るべき楽器」という信念を持ち、少しでも多くの皆様に、この楽器の持つ魅力を感じていただけたらと思っております。ご来場を心よりお待ち申し上げます。

4plus一同



佐藤 亜美

両親に箏、三絃、尺八の手ほどきを受ける。桐朋学園芸術短期大学卒業。同、研究生修了。在学中、箏、十七絃、二絃箏を野坂恵子、滝田美智子両師に師事。第17回13回日本箏曲協会全国箏曲コンクール最優秀賞・文部科学大臣奨励賞受賞。NHK教育テレビ「芸能花舞台」Eテレ「にっぽんの芸能」「民謡魂」出演。海外公演への出演、日本舞踊、新作歌舞伎、現代能、フラメンコ等、様々なる劇伴音楽の作曲、編曲、演奏、録音を担当する。桐朋学園芸術短期大学日本音楽専修非常勤講師。



日原 暢子

三絃の手ほどきを師に師事。桐朋学園芸術短期大学音楽専修了。ウィーン国立音楽大学にてケストラアンサンブル金沢と共演。令和5年度新進芸術家研修修了。
様々な音楽・楽器との共演、録音、編曲など幅広く活動。
松の実會、(公社)日本三曲協会会員。



吉葉 景子

4歳よりピアノを始め、母より箏の手ほどきを受ける。国立音楽大学演奏科鍵盤楽器専修（ピアノ）卒業。桐朋学園芸術短期大学音楽専攻科卒業、研究生修了。箏、十七絃、二十五絃箏を稚、三木香代両師に師事。第24回賢順記念全日本箏曲コンクール奨励賞受賞。イリノイ大学シカゴ校日本館創立20周年記念事業、NHK-FM「邦楽のひととき」に出演。歌舞伎やフラメンコの劇伴に携わる。授業教材に演奏・奏法を掲載・収録。
サイタマティック、wanooto、メンバー。松の実會会員。



金子 晨寛

9歳より中條操由鶯師に手ほどきを受け、のちに三代野坂操壽師に師事。桐朋学園芸術短期大学日本音楽専修卒業。在学中は二代野坂操壽、滝田美智子両師に師事。NHK邦楽オーディション合格。第22回賢順全国箏曲コンクール銀賞、市川市文化振興財団第29回新人演奏家コンクール最優秀賞。国際交流基金主催事業に参加。オーケストラアンサンブル金沢と共演。令和5年度新進芸術家研修修了。
様々な音楽・楽器との共演、録音、編曲など幅広く活動。
松の実會、(公社)日本三曲協会会員。

Access



Hakuju Hall

東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5
（株）白寿生化学研究所 本社ビル7F

代々木公園駅（千代田線）出口1より徒歩5分
代々木八幡駅（小田急線）南口より 徒歩5分